

平成30年度 沖縄県高等学校総合体育大会

第66回沖縄県高等学校ソフトテニス競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・沖縄市・沖縄市教育委員会
協賛 NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ソフトテニス競技専門部・沖縄県ソフトテニス連盟

1. 期 日 (1) 開 会 式 平成30年5月25日(金) 13:30 公開演技開始
(2) 競 技 平成30年5月26日(土)～5月28日(月) 29日・30日 予備日
2. 会 場 (1) 開 会 式 県総合運動公園 屋内運動場
(2) 競 技 県総合運動公園 庭球場
3. 競技規定 公益財団法人日本ソフトテニス連盟発行のソフトテニスハンドブックを適用する。
4. 競技方法
(1) 団体戦 トーナメント戦(3ペア対抗、登録選手内で試合毎にオーダー及び選手変更可能)でベスト4よりリーグ戦を行う。
(2) 個人戦 トーナメント戦で16ペア選出後、リーグ及びトーナメントで順位を決定する。
5. 参加資格
(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(2) 平成30年度沖縄県ソフトテニス連盟に登録済みの者であること。
(3) 平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
(7) その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高校体育大会実施要項に準ずる。
(8) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(7)の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。
6. 引率・監督について
(1) 引率責任者は、団体・個人ともに校長の認める当該校の職員とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
7. 参加制限
(1) 団体戦 1校男女各1チームとし、チームは、監督1名、選手4～8名とする。
(2) 個人戦 男女共フリー参加とする。
(3) 外国人の留学生の参加については、団体・個人共、エントリー数の20%前後とする。
8. 参加申し込み
(1) 申し込み方法
(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
(2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 (沖縄県体育協会 303号)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
(3) 申し込み締切 平成30年5月9日(水) 12:00 必着(締切り時間後は受け付けない)
9. 抽選会及び代表者会議 平成30年5月11日(金) 15:00 真和志高校にて行う。(専門委員は13:00 集合)
平成30年5月9日(水) 16:00 より専門部委員により個人戦の組合せを行う。
10. 表 彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。
個人優勝には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。
11. 連絡事項
(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
(3) ユニホーム、靴、ラケットは、日本ソフトテニス連盟公認のものを使用し、日本連盟指定のゼッケンを背中に着用すること。
(4) 選手は、必ず当該学校の教諭が引率すること。
(5) ベンチには、登録された監督もしくは外部コーチ、選手のみが入ることができる。
(6) 選手変更は試合開始前の所定の用紙に記入し、監督が本部に申し出て承認を受けること。
(7) 沖縄県ソフトテニス連盟加盟費として、各高校10,000円を納入すること。
(8) 公益財団法人日本ソフトテニス連盟登録料として、選手1,500円、監督2,000円納入すること。ただし、監督が一般のクラブチームで登録している場合は、その限りではない。